電波監理審議会(第1072回)議事要旨

1 日時

令和2年2月5日(水)15:00~16:07

2 場所

総務省会議室(10階1002会議室)

- 3 出席者(敬称略)
- (1) 電波監理審議会委員

吉田 進(会長)、兼松 由理子(会長代理)、長田 三紀、林 秀弥、日比野 隆司

(2) 審理官

藤田 和重

(3) 総務省

(情報流通行政局)

吉田 眞人(情報流通行政局長)、吉田 博史(大臣官房審議官)、 湯本 博信(総務課長)、 豊嶋 基暢(放送政策課長)、堀内 隆広(放送政策課企画官)、

吉田 恭子(衛星・地域放送課長)、松島 研(衛星・地域放送課企画官)

(4) 事務局

梶田 昌生(総合通信基盤局総務課課長補佐)(幹事)

- 4 議事模様
- 諮問事項(情報流通行政局)
 - (1) 衛星基幹放送に係る周波数の使用に関する基準の制定

(諮問第5号)

審議の結果、諮問のとおり制定することが適当との答申をした。

【内容】

放送法の一部を改正する法律による改正後の放送法第93条第1項第4号に規定する 衛星基幹放送に係る周波数の使用に関する基準の制定を行うもの。

(2) 日本放送協会令和2年度収支予算、事業計画及び資金計画に付する総務大臣の意見

(諮問第6号)

審議の結果、諮問のとおり意見を付すことが適当との答申をした。

【内容】

放送法第70条第2項の規定に基づき、令和2年度のNHK収支予算等に対し、総務大臣の意見を付すもの。

(文責:電波監理審議会事務局)